

1

おおつ学^{おおつびと}「大津人実践講座」開講式及び開講記念講演

日時：平成29年6月24日（土） 10:00～14:30

場所：和邇文化センター

受講生：19名

講師：オリエンテーション 大津市社会教育委員 成田賀寿代 氏

おおつ学紹介 大津市社会教育委員会議 会長 神部純一 氏

記念講演 大津市歴史博物館 副館長 和田光生 氏

【講座内容】

- 大津人実践講座オリエンテーション^{おおつびと}
- 開講式（教育長挨拶、受講生紹介、おおつ学紹介）
- 記念講演「大津の祭礼に見る山王祭の影響」

【概要】

オリエンテーションでは、発声練習やインプロパフォーマンス（うれしいことばがけ）など、様々な手法を使って楽しくにぎやかに『仲間づくり』が出来ました。

開講式は、和邇文化センターのホールで行い、200名を超える参加者を前に受講生が舞台上に立ち、紹介されました。また、受講生代表が教育長に向けて熱く決意表明されました。

記念講演では、大津市歴史博物館の和田光生副館長が「大津の祭礼に見る山王祭の影響」と題して講演されました。参加者のみなさんからは「非常に勉強になった」「楽しく見える祭礼には実は色々な苦労がある事を知った」など、多数のお言葉をいただきました。

【当日の様子】



実践講座オリエンテーションの様子



開講式の様子



記念講演の様子

2

比良の赤シソジュース『ヒラペリラ』で 獣害に悩む農地を元気に！

日時：平成29年7月29日（土） 10:00～14:00

場所：まほろばの里（大津市南比良）

受講生：17名

講師：一般社団法人 比良里山クラブ 代表理事 三浦美香 氏
山岸 氏

郷土料理の会 岡一美 氏

トータルコーディネーター 成田賀寿代 氏

【講座内容】

- 講義（任意団体立ち上げの動機、活動の経緯、法人化と商品化 など）
- 赤シソ栽培実習、ヒラペリラ（赤シソジュース）試飲
- 昼食（郷土料理の会 岡氏のお弁当：まほろばの里ファームの野菜や果物）
- 意見交換会

【概 要】

講座では、比良の自然に魅せられたメンバーが集まり、環境をテーマに様々な課題に取り組んでおられる一般社団法人比良里山クラブの代表理事、三浦美香さんにお話を聞きました。比良の赤シソジュースで作ったジュース（ヒラペリラ）の販売や子ども向けの体験学習のイベント企画等、様々な形で事業を展開されており、受講生はそれらの活動を興味深く聞いていました。

お昼には、郷土料理の会、岡一美さんがまほろばの里ファームの野菜やハーブ、果物で作ったお弁当をいただき、比良の食材に舌鼓を打ちました。

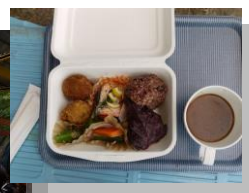
意見交換会では、“自分”ならどういった事が出来るのかという視点で、積極的な意見が出されました。

【受講生のことば】

赤シソの栽培体験で、施肥はやりなれていない事もあり、なかなか上手く出来ませんでしたが、赤シソジュース「ヒラペリラ」は大変美味でした。

比良の地で苦労されたシソ畑作りや、様々な地域おこしの活動は大変参考になりました。（カイツブリグループ 戸田博通 氏）

【当日の様子】



岡さんのお弁当



三浦さんの講義



意見交換会



赤シソ栽培実習の様子

3

蘇る地域の宝物～国史跡、山ノ神製陶遺跡を語り継ぐ～

日時：平成29年8月19日（土） 13：30～16：30

場所：瀬田東公民館、大津市一里山

受講生：17名

講師：瀬田東文化振興会 会長 松田文男 氏
崎田孝行 氏

トータルコーディネーター 成田賀寿代 氏

【講座内容】

- 山ノ神製陶遺跡見学
- 講義（瀬田東文化振興会の取り組み、山ノ神製陶遺跡復元について）
- 意見交換会

【概要】

山ノ神製陶遺跡の見学では、瀬田東文化振興会会長の松田文男さんと事務局の崎田孝行さんに地域の方々の力によって製作・復元された地形ジオラマや工房跡・窯跡等についてお話いただきながら、地域の想いや歴史的背景について学びました。その後の講義では、「行政に頼るだけでなく、自分達が楽しみながら地域の為に何が出来るのかを考えた」という松田さんの言葉に対して、受講生から絶賛の声が上がっていました。

意見交換会では、現地見学や講義の中で受講生が得た様々な“気づき”や感想を共有しながら、地域での活動について積極的な議論が交わされました。

【受講生のことば】

瀬田東は高度成長期の住宅造成地であり、新旧住民が入り混じっているが、文化振興会は親子体験事業や盛大な文化祭の実施などを行い地域の融和に貢献しておられる。このことが地域の宝を見出し、古代遺跡の復元につながった。これは、まちづくりの先進事例であり、私たちはこの想いを学ばなければならないと思いました。

（湖族グループ 小林康祐 氏）

【当日の様子】



松田さんの講義



山ノ神製陶遺跡見学



意見交換会

4

地域密着、ヤッサシイ活動！

～竹林の恵みに感謝。竹細工に竹炭～

日時：平成29年9月2日（土） 13:00～17:00

場所：南滋賀公会所

受講生：14名

講師：南滋賀村の歴史を学ぶ会 会長 大伴偉造 氏
(ヤッサシイ会) 井田久雄 氏

大伴克己 氏

トータルコーディネーター 成田賀寿代 氏

【講座内容】

- 講義（ヤッサシイ会の設立趣旨・経緯、活動内容 等）
- 南滋賀手作りの家見学
- 竹炭づくり体験
- 意見交換会

【概要】

講義では、南滋賀村の歴史を学ぶ会の井田久雄さんと大伴克己さんに、ヤッサシイ会の設立趣旨や様々な活動内容をお話いただき、地域に対する熱い想いや団体として継続していく秘訣について学びました。その後、活動内容の一つである「南滋賀手作りの家」を会長の大伴偉造さん説明のもと、見学しました。

意見交換会では、「会員全員が楽しんで活動している」「負担に感じない事業の実施方法が会の継続につながっている」など、さまざまな“気づき”を受講生同士で共有しながら、積極的な話し合いが行われました。

【受講生のことば】

ヤッサシイ会の活動は常に全員参加を旨とし、楽しげにされているのが印象的でした。これは、役員さんたちの周到な準備により、会員の心の負担、金銭の負担等地域活動を敬遠する要因となるものを取り除いた結果、実現されたものであろうと、役員さんたちの尽力と地域愛に感じ入りました。

（ほほえみグループ 中川和恵 氏）

【当日の様子】



手作りの家見学



ヤッサシイ会の講義



竹炭づくり体験

5

先進事例視察～生水の郷からみるかばたのある暮らし～

日時：平成29年10月14日（土） 10：00～16：00

場所：高島市針江公民館、針江生水の郷

受講生：18名

講師：針江生水の郷委員会 会長 三宅 進 氏
他スタッフのみなさん

トータルコーディネーター 成田賀寿代 氏

【講座内容】

- 講義（針江生水の郷委員会の設立趣旨・経緯、活動内容 等）
- 現地見学（かばたのある暮らし、景観 等）

【概 要】

講義では、針江生水の郷委員会の三宅会長から元々は誘拐未遂事件をきっかけに委員会を立ち上げたという経緯やかばた文化と人々の暮らしを守るための様々な活動内容をお話いただき、自然環境への畏敬の念や行政に頼らない会の運営などについて学びました。その後、生水の郷一帯を三宅会長、前田さん、高橋さんに説明いただきながら見学しました。

受講生は、さまざまな“気づき”を共有しながら、積極的に意見交換していました。

【受講生のことば】

自然環境とかばた文化の保全、地域発展に寄与するとして、また、“針江地区を観光地化しない”ということも大切にしながら今日まで会を運営されている。

私も水のきれいな地域に住んでいるが、針江の人ほどそのものの大切さやありがたさを表現していない自分に改めて向き合う時間となった。生きていくうえで、人だけでなく、すべての動植物が“水”を大切にしなければならないことは、誰もが判っているはずであるが、それを行動に表しているかということなかなか出来ていない。湖も山も含めて、今一度、水環境について考えるよい時間となった。

（しゃくなげグループ 中村克巳 氏）

【当日の様子】



三宅会長講義



現地見学



6

堅田のまち歩き①～まち歩きを仕掛ける～

日時：平成29年10月28日（土） 10:00～16:00

場所：堅田公民館、湖族の郷資料館、堅田学区内

受講生：18名

講師：龍谷大学政策学部学部長 只友 景士 氏

堅田学区自治連合会会長 本城 善孝 氏

湖族の郷資料館郷長 細川源太郎 氏

他堅田学区の皆さん

トータルコーディネーター 成田賀寿代 氏

【講座内容】

○講義：只友教授（理論学習、まち歩きの目的、ポイント等）

○講義：本城会長（まちの特徴、堅田学区の概要）

○講義：細川郷長（まちの歴史、まちづくりの取組）

○まち歩き：グループに分かれての現地調査

○グループワーク：気づきの整理

【概 要】

講義では、まち歩きの目的や視点についての理論を学び、本城自治連合会長から堅田学区の概要について、また、湖族の郷資料館において、細川郷長から、まちの歴史や自らのまちづくりへの取り組みや思いをお話いただきました。その後、堅田学区のまち歩きを行いました。当日は堅田学区自治連合会の全面協力を得て、副会長や子ども会の方々など地域の皆さんもグループワークに参加いただき、また、龍谷大学の学生も参加され、大変活気のある話し合いとなりました。

【受講生のことば】

事前に只友先生からまち歩きの基本を学び、本城会長からまちの特徴をお聞きしました。また、細川郷長から堅田衆をはじめとする歴史や湖族の郷などのまちづくりを室戸台風から始まる人生87年間を振り返りながらお話いただきました。まち歩きでは、ベンガラ格子、虫籠窓等、豪商の家や寺社仏閣が立派で沢山あるのに驚きました。県外の友人達を案内できる場所が増え、ありがたいです。城下町、宿場町を歩くことが好きなのでとても楽しい一日でした。

（カイツブリグループ 晝間拓美 氏）

【当日の様子】



グループワーク



講義の様子



7

堅田のまち歩き②～話し合いからまちをつくる～

日時：平成29年12月9日（土） 10:00～16:00

場所：堅田公民館、堅田学区内

受講生：17名

講師：龍谷大学政策学部学部長 只友 景士 氏

協力：堅田学区自治連合会副会長 黄瀬紀美子 氏

大津北商工会副会長 八軒 茂勉 氏

他堅田学区の皆さん

トータルコーディネーター 成田賀寿代 氏

【講座内容】

○講義：只友教授（理論学習：「話し合いからまちをつくる」）

○まち歩き：グループに分かれての現地調査

○グループワーク：気づきの整理

【概要】

講義では、龍谷大学只友先生から、現代のまちづくりの課題や市民同士の話し合いの意義、熟議民主主義に関する基本事項を学びました。その後、堅田学区のまち歩きを行い、後半はグループワークで気づきの整理をしました。前回同様、堅田学区の皆様の協力を得て、黄瀬自治連副会長、八軒商工会副会長はじめ、龍谷大学のゼミ生にもグループワークに参加いただき、講義内容のとおり、「良い話し合い」となりました。

【受講生のことば】

只友先生から、到達目標として、「地域資源を見つける」「まちに関心を持ち、まちと自分の関係を考える」などのポイントをお聞きするとともに、人口減少をはじめ、担い手不足、無関心な市民（消費者化する市民）の増加など、現代のまちづくりにおける課題を学びました。まち歩きでは、地元で暮らす者として私が地域を案内しました。堅田駅西口は道路や公園が整備され、こども園から老人福祉施設、葬儀場まであり、東口は商業地と住宅地の住み分けができていました。私たちのグループワークでは地域の断片的な理解に終わり、核心に迫るための訓練と努力が必要と改めて感じました。

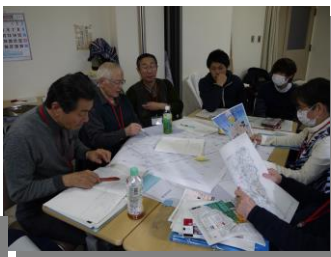
（湖族グループ 小林康祐 氏）

【当日の様子】

グループワーク



まち歩き



只友先生の講義



グループ発表

8

堅田のまち歩き③～住民が創り・育て・支えるまちづくり～

日時：平成30年1月20日（土） 10:00～16:00

場所：堅田公民館、堅田学区内

受講生：16名

講師：龍谷大学政策学部学部長

只友 景士 氏

協力：堅田学区自治連合会会長

本城 善孝 氏

副会長

黄瀬紀美子 氏

大津北商工会副会長

八軒 茂勉 氏

子ども会育成協議会

徳野 有仁 氏

龍谷大学只友ゼミナール

トータルコーディネーター

成田賀寿代 氏

【講座内容】

○講義：只友教授（理論学習：「住民が創り・育て・支えるまちづくり」）

○グループワーク①：私にできること

②：企画案づくり

【概要】

講義では、龍谷大学只友先生から、近年は、公の枠にはまらない課題が多く、市民参加と協働で解決「できること」「した方がよいこと」「しなければならないこと」など、住民主体の地域づくり、市民参画と協働のまちづくりの必要性を学びました。

グループワークでは、「課題解決」を前面に出すのではなく、自分たちにできることから、まちづくりにつなげることを意識した話し合いとなりました。

【受講生のことば】

只友先生からの講義を聞いて、グループで企画案を考えました。いろんな案が話し合いの中で出てきましたが、具体化するには困難なことが多いと感じました。

私たちのグループでは、地域にある大型スーパーなどの協力を得て、「堅田の寺子屋」として、多世代の食堂、食事後のイベント企画などの案が出ました。

（ほほえみグループ 多田妙子 氏）

【当日の様子】



9

グループディスカッション ～“私”が地域の為に出来ること～

日時：平成30年2月3日（土） 10:00～16:00

場所：堅田公民館、堅田学区内

受講生：16名

講師：龍谷大学政策学部学部長

只友 景士 氏

協力：堅田学区自治連合会会長

本城 善孝 氏

大津北商工会副会長

八軒 茂勉 氏

子ども会育成協議会

徳野 有仁 氏

龍谷大学只友ゼミナール

【講座内容】

○グループワーク①：“私”が地域の為に出来ること

○グループワーク②：企画案づくり

【概要】

グループワークの前半は、「自分のできること」と「課題解決」が結びつかず、難航するグループも見受けられましたが、「自分たちが楽しみながら」という要素を取り入れることで、話し合いにも熱が入り、企画案もまとまりができました。

堅田学区の皆様も、ひとつひとつのグループに対し、様々なアドバイスをいただき、とてもありがたく思います。

【受講生のことば】

午前中から、企画案を考え、模造紙にまとめていく作業を行い、発表会に向けての役割分担をしました。

講師の方はもちろん、自治連合会、商工会の方もグループの中に入ってください、とても充実した討論となりました。

（しゃくなげグループ 中村克己 氏）

【当日の様子】



10

発表会及び閉講式

日時:平成30年2月17日(土) 14:00～17:00

場所:堅田公民館

受講生:16名

講師:龍谷大学政策学部学部長

只友 景士 氏

来賓:大津市議会議長

仲野 弘子 氏

大津市議会議員

津田 新三 氏

滋賀県教育委員会

稗田 将 氏

堅田学区自治連合会長

本城 善孝 氏

外15名

龍谷大学只友ゼミナール

【講座内容】

○発表会(各グループ発表、各講でお世話になった講師からの感想、講評 等)

○閉講式(修了証書授与、修了生代表のこたば 等)

○茶話会

【概要】

発表会では、「“私”が地域の為に出来ること」と題して、これまでの講座で得た気づきをもとに、グループごとに発表しました。受講生は、多くの来賓が見守る中、地域に対する熱い想いを見事に発表されました。

閉講式では、教育次長から修了生15名(欠席者含む)に修了証書が手渡され、修了生を代表して、小林康祐さんが地域活動への想いを述べられました。

当日は、堅田学区の方々はじめ、これまでの実践講座でお世話になりました講師の方々のもたくさんお越しいただき、受講生に対する温かいお言葉を頂戴しました。皆様、本当にありがとうございました。

【グループ発表】

○カイツブリ:堅田の魅力を考え伝える

○しゃくなげ:湖(うみ)の水を大切にするコミュニティ活動

○ほほえみ:堅田の「寺子屋」地域はFamily!!

○湖族:堅田の再発見

【当日の様子】



発表会の様子

修了証書授与



各講師から一言



市議会議長祝辞